

受験番号	
------	--

日本赤十字秋田看護大学  
看護学部看護学科

平成31年度  
指定校制推薦、公募制推薦、  
赤十字特別推薦、社会人・学士等入学試験  
入学試験問題

[小論文]

【注意事項】

1. 小論文の時間は60分です。
2. 解答開始の指示があるまで、表紙を開いてはいけません。
3. 解答開始後、表紙・試験問題・解答用紙に受験番号を書いてください。
4. 解答用紙を切り離してはいけません。切り離した解答用紙は無効です。
5. 空白の部分は、メモに使用しても構いません。
6. 質問があるときは、手をあげて監督者に知らせてください。

平成30年11月17日実施

指定校制推薦、公募制推薦、  
赤十字特別推薦、社会人・学士等入学試験  
入学試験問題（小論文）

受験番号	
------	--

次の文章を読み、下の問題に答えなさい。

民法の改正で、成人年齢が18歳に引き下げられることになりました。146年ぶりの変更です。「大人」とは何かはニュースでも話題になりました。

大人にまつわる言葉だと最近知って驚いたのが「おとなしい」です。「大人」を形容詞化したのが「大人しい」で、「大人らしい」が原義とされます。「温和しい」とも書きます。

筆者は子どもの頃、こう言われると、うれしくはありませんでした。「活発ではない」と言われたように感じたからです。

日本国語大辞典は①年長者らしい思慮、分別がある ②成人している。大人びている ③従順、温和である。穏やかである。落ち着いている ④着物の柄などが地味で落ち着いている、の意味を載せます。現代では主に③の意味で使われます。

古語大辞典（小学館）では、「穏やかだ、すなおだ、温順だ」について、中世以後に現れて主流となったとします。

「穏やか」は大人の一面にすぎないのに、なぜでしょうか。東北大学の小林隆教授（方言学、日本語学）は「昔は元服、成人という大人への区切りが、社会的な責務を帯びた重要なものだったが、今はその区切りが薄れている。社会の変化が、大人のふるまいをさす『大人しい』の元の意味を薄れさせたのではないか」といいます。また、もの静かな様子を言い当てた言葉として定着していった可能性も指摘します。

かつての「大人しい」と似た意味の言葉に「大人っぽい」があります。小林さんは「『大人っぽい』は内面的な大人らしさというより、顔つきなど表面的な様子をさして使うことが多い」とみます。

今では、大人のイメージを「大人の休日」「オトナ流」などと肯定的にうたう広告をよく見かけます。高齢化社会を迎え、より成熟した年代を「大人」で表し、魅力的なものとして捉えているのかもしれませんが。

（2018年8月24日 朝日新聞「ことばの広場」より）

### 【問題】

民法改正により2022年4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられる。また、選挙権年齢が18歳に引き下げられるなど近年、社会的に「成人」の年齢を引き下げる動きがみられる。「大人」という言葉には色々な意味が込められているが、本当の「大人」とはどのような人のことだと思うか。あなたの考えを800字以内で述べなさい。
---